

奈良県医師会救急医学会・奈良県医師会共催

奈良県救急医療フォーラム

－救急医療への適正な受診啓発を図ることを目的に開催いたします。
多数ご参加ください。－

日時：平成 22 年 5 月 15 日（土）14 時～16 時 20 分

会場：なら 100 年会館 中ホール TEL 0742-34-0100

（JR 奈良駅西改札から徒歩 2 分）

特別講演（14：10～15：00）

演題 「患者やメディアへの啓蒙が必要だ」

講師 コラムニスト 勝谷 誠彦 氏

1960 年兵庫県生まれ。1986 年文藝春秋入社。記者として活動。綾瀬女子高生コンクリート詰め殺人などの国内の事件やフィリピン内乱、若王子事件、カンボジア内戦、湾岸戦争などの国際報道を手がける。1996 年退社。その後、紀行家として活動。やがて時事コラムや、写真家としても活躍。食のエッセイでも知られ、2002 年より手がける小説では大きな反響を得る。

現在「SPA!」の巻頭コラムを始め、雑誌に多数連載を持ち、TV 番組では「スッキリ」、「たかじんのそこまで言って委員会」、「たけしのTVタックル」、「あさバラ」など出演。「偽装国家～日本を覆う利権談合共産主義～」「バカが国家をやっている」（扶桑社）、「男の居場所 酒と料理の旨い店の話」（西日本出版社）等、著書多数。

『勝谷誠彦の××な日々。』<http://katsuyamasahiko.jp/>を毎日配信中。



パネルディスカッション（15：10～16：20）

テーマ「奈良県の救急医療の現状」

- ・「奈良県が考える救急医療体制の整備について」

－断らない救急医療システムをめざして－

奈良県医療政策部 部長 武末 文男

- ・「患者力を高める」

奈良県医師会 会長 塩見 俊次

- ・「奈良県の救急医療の課題と展望」

奈良県医師会

救急医学会 会長 奥地 一夫

参加（応募方法）

参加費無料 定員 400 名 応募多数の場合は抽選。

◎往復はがきの「往信」ウラに必要事項記入

①参加希望 ②〒住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号

⑥参加希望人数（1枚のはがきで2名まで参加可能）

◎「返信」の表に住所・氏名をご記入の上、下記の応募先へ。

〒634-8502 橿原市内膳町 5-5-8

奈良県医師会救急医学会

TEL (0744) 22-8502